一般質問しました

スタートアップ、起業等でのハラスメント対策など

マイナ保険証への移行について再考を

厚労省による「マイナ保険証」への移行について懸念や不安視する意見が多くみられた。マイナンバーカードの取得は任意であり、一方的にマイナ保険証を推奨、誘導するような情報ではなく、1人ひとりが知りたい情報発信をすべき。市民理解が進んでいない中、政府は制度の再考をと強く求めるべきと質し、**マイナ保険証に対する被保険者の理解の点で懸念があることは承知している。マイナ保険証は、本人の判断により利用するものであることも含め、様々な機会を通して丁寧な周知に努めていきたい。医療機関での受診に支障が生じないよう、国に対して円滑な制度の運用を求めていきたいと**答えました。

スタートアップ、起業等でのハラスメント対策について

フリーランスが安心して働ける環境の整備を目的とした「フリーランス・事業者取り引き適正化等法」が11月から施行されるが、法の周知と全庁的な周知と啓発について質問し、**法の実効性が高まるよう、フリーランスのみならずスタートアップに対しても、国とも連携しながら、ハラスメント対策の啓発等を実施する。ハラスメント防止の啓発とともに、相談体制の適切な運用等に取り組んでいる。対象は委託先の関係者に対するものも含まれ、全職員が定期的に行う服務に関する自己点検においても意識付けを行っている。フリーランスを含む委託事業者に対するハラスメントの防止について周知・啓発に努めていきたい**と答えました。

技術職員の採用

技術職員不足の認識は、94%の自治体が課題ありと回答している。本市においても、採用試験の倍率も低下傾向にあるが、状況の受け止めと対応について質問し、**技術系職種の受験倍率は、近年低迷が続いており、さらに厳しさを増していくものと認識している。具体的な業務内容や仕事の魅力等を直接伝える取組みはじめ、有為な人材の確保に向けて、さまざまな媒体や機会を活用した効果的な発信に努める**と答えました。

現行の保育士、栄養士の採用区分の検討を

近年の子育てにおけるニーズや保育所保育指針において、地域連携や保護者対応など従来に増して保育士に対し高いスキルも求められている。保健所や特定保健指導特定給食施設では管理栄養士の配置が求められている。他都市において大卒保育士、管理栄養士区分の採用も行っているが、本市においても検討すべきと質問し、**本市の保育士採用試験においては、学歴を問わず、保育士登録のみを要件としており、採用後は大卒保育士を含め、経験や適性を踏まえ、保育所等の児童福祉の現場で専門業務に従事することとしている。また、栄養士は、栄養士免許を要件とした職員採用を行った上で、基礎自治体として栄養士の担う幅広い職域に配置しつつ、その中で一定数の管理栄養士有資格者を確保し、必置義務のある保健所および市立病院をはじめとする職場で、その専門性を発揮している。引き続き他都市の状況も踏まえながら、その採用区分等について検討していきたい**と答えました。

WEB版はコチラ
ひぐちブログ

交通労組と会派メンバーでの懇談

ホームページ http://www.kaigamori.com/nohiguchi/

ひぐちブログ http://nohiguchi.jugem.jp/

HPはこちら！

X(旧twitter)アカウント名 #nohiguchi

Facebook ページ http://www.facebook.com/noriko.higuchi.18

ひぐちのりこ事務所

TEL.022-398-8171 FAX.022-398-8172

ひぐちのりこ 市議会ニュースレター

あったかトーク

2024年 第50号 晚秋号

ひぐちのりこ事務所（青葉区版）
発行人 樋口 典子
1959年仙台市生まれ
管理栄養士 保育士
立憲民主党仙台 幹事長
●市民教育常任委員会
●子育て環境推進調査特別委員会

一般会計および補正予算

2024年第3回の定例議会は9月3日開会、10月4日閉会の日程で開かれ、昨年度の一般会計・特別会計・各企業体の決算認定など計30件の議案審査が行われました。昨年度の一般会計決算では歳入は0.4%増の5,948億円、歳出は0.2%増の5,862億円で、歳入歳出差引額から繰越財源を差し引いた実質収支額は、前年度より約5億円の増で40億円余りの黒字となりました。

一般会計補正予算は総額22億7,500万円が計上されました。主なものは本庁舎建替配電設備工事負担金の増額と資材高騰等に対応するための積立金の追加に21億4,600万円などが設定されました。また妊娠・出産包括支援事業費の追加1,448万円、学校体育館へのエアコン整備事業費の追加1,408万円などが計上されました。

犯罪被害者等支援条例

犯罪被害者等基本法が2004年に制定されました。全国の各自治体では条例等が制定され、支援制度も多岐にわたっています。本市での条例等の整備は20政令都市のうち19番目ですが、県内市町村では初の性犯罪被害者支援を盛り込みました。

性犯罪被害同様にDV被害も社会問題であり課題は多肢に渡ります。保健福祉や医療、雇用問題、教育、住宅などでの支援が必要となる場合も多く、これらの分野を地方自治体が担っています。担当職員の専門性の強化および、被害者支援のためにも再犯・累犯対策、社会的犯罪を低減するための加害者教育、家族等へ寄り添った支援の観点も大切です。

観光資源の魅力向上へ宿泊税導入

観光資源の魅力向上、交流人口の拡大を図る施策に要する費用に充てるための宿泊税条例が提案されました。これは2019年に村井県政が唐突的に宿泊税導入を打ち上げ、このことに対して市議会でも議論が沸き上がりました。みやぎ発展税や環境税のように、大半の税収を仙台市内から徴収するのはいかがなものかという視点もあり、市議会では2019年の第4回定例会で本市独自の宿泊税導入の決議を採択した経緯があります。

今年に入り、県と本市が議論を積み重ね、県は300円、仙台市は独自で200円（仙台市内では県分は+100円）、免税点は6,000円、学校教育関係等は免除などの合意のもと提案されました。

宿泊税は、法定外目的税で新たな観光振興財源というその使途を厳格にしていく必要があります。宿泊事業者や宿泊客の理解が大前提で、理解促進は重要な課題です。事業者は納税徴収義務者ということになり、その負担軽減策も大切で事業者のシステム改修等に7,630万円の債務負担行為等が計上されました。

採択された意見書

◆地方財政の充実・強化に関する件

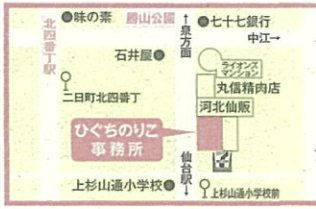
市議会ひぐちコラム　女性差別撤廃委員会、日本政府に勧告

国連の女性差別撤廃委員会は10月29日、日本政府に対する勧告を含む「最終見解」を公表しました。選択的夫婦別姓の導入に向けた民法改正を勧告したほか、個人通報制度を定めた選択議定書の批准、中絶に配偶者の同意が必要だとしている母体保護法の要件削除、「男系男子」が皇位を継承することを定める皇室典範の改正、性的少数者の人権をめぐり、同性婚を認めること、沖縄の女性への性暴力を防止し、加害者を適切に処罰することなども求めています。

国内での取り組みを男女差別の解消と平等の実現を求めた女性差別撤廃条約に基づいて報告することとなっています。

私は市民教育常任委員会で勧告についての本市の受け止めを質し、国が対応を検討していくものと認識している。今後の国の動向を注視していくと答えています。

宮城支所管内総合防災訓練



ひぐちのりこ事務所
〒980-0011
仙台市青葉区上杉3丁目9-31
プリマヴェーラ杜王101
TEL.022-398-8171
FAX.022-398-8172
セブンイレブン側からお入り下さい。
お気軽にお立寄り下さい！

ひぐちのりこ 東奔西走！

8/21・9/17・10/21 市民教育常任委員会で質問

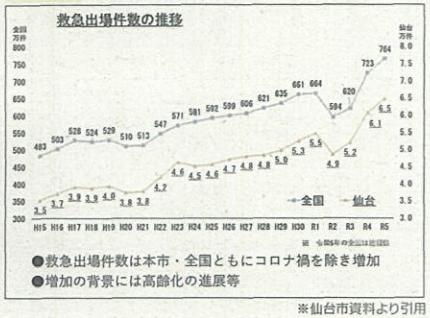
WEB版を見る、ひぐちブログ

8月は救急業務の現状について、増加する救急搬送に対応するために要請が特に多い日中時間帯に運用するデイタイム救急隊の配置の効果を聞き、**現場到着時間が2022年に比べ、本年7月末時点の現場到着時間の平均は9.4分短縮された。デイタイム救急隊からは、「育児と救急救命士の資格を生かした仕事の両立が可能となった」、「当直勤務よりも家族と過ごす時間をとりやすくなった」など職員のモチベーション向上にもつながっていると実感している。**と答えました。

9月は仙台高校の大規模修繕工事に際し、生徒や職員等の意見の反映および改修によっての今後の使用期間について質し、**内装の壁の色など意見を聞けるものは取り組んでいきたい。使用期間は今後20年ほどを見込んでいる**との回答でした。

仙台高校仮校舎

10月は今年中に導入される仙台市パートナーシップ宣誓制度について、制度が施行された後の意見聴取について質し、**制度の内容や手続き等について市ホームページにわかりやすく掲載する予定としており、意見等のあて先や方法等についても丁寧に示したい考えている。**と答えました。



●救急出場件数は本市・全国ともにコロナ禍を除き増加
●増加の背景には高齢化の進展等

※仙台市資料より引用

8/18～19 自治体議員団研修会

WEB版を見る、ひぐちブログ

自治体議員研修会が仙台市で開催され、13県から55人の自治体議員・経験者等が参加しました。基調講演では講師の永井幸寿弁護士から「国の自治体に対する指示権～地方自治法改正」を受けました。災害対策においても身近な地方公共団体が、適切な対処、対応をすることが求めれる。本年6月に成立した地方自治法改正での国の関与の強化は有害であると断じました。また東北大学災害科学国際研究所所長の栗山進一氏から「仙台防災枠組から見る能登半島地震の状況、自治体の課題～誰一人取り残さないためのインクルーシブ防災とは」の講演を受けました。

夏季研修会の様子

19日は、昨年開催された全国都市緑化仙台フェアのメイン会場となった青葉山公園「仙臺緑彩館」で、仙台市の歴史・文化・観光・まちづくり等説明を受けました。また震災遺構となった仙台市立荒浜小学校では、津波の脅威や教訓を学びました。

10/9 地域からの要望書を提出

国見4丁目公園での受動喫煙防止が十分でないことから、禁煙対策について町内会の方とともに青葉区公園課に要望をしました。

お願い 「ひぐちのりこ市議会ニュースレター」を送付している方につきましては、発行側の情報不足から、すでにお亡くなりになられた方や転居された方へも送付されるなど、ご迷惑をおかけすることもございます。その際には情報をお寄せくださいますようお願いいたします。なお、お名前や住所などの誤字や訂正などがありましたらあわせてお知らせ頂きますよう、お願い申し上げます。

皆さんの声を聴いて、市政へ！

8/18～19 決算等審査特別委員会（9月18日環境費 9月20日経済費）

WEB版を見る、ひぐちブログ

環境費ではごみ減量・リサイクル推進について、昨年度からはじまった製品**プラスチックの一括回収・リサイクルの状況について質し、対前年度比で9.3%の資源化量の増加があった。全国初の再商品化計画の認定で、昨年1年間では30を超える地方自治体、議会等の視察の申し込みがあった。不適物の混入もあることからリサイクルが実感できるような見える化の推進を実施していく。**と答えました。

プラスチックのリサイクル品は物流用パレットとして利用されているが現状や考え方を聞き、**パレットは一日あたり約1,000枚生産されており、販売はおおむね順調に推移している。より分別意識を高める効果を高めることが重要として、リサイクルパレットと同じ原料をもとにプランターも作り、小学校での環境教育での活用に取り組んだ**と答えました。また児童館、学校やエコフェスタなどでの環境教育および災害時での環境局の派遣隊の取り組み、ノウハウや技術の継承についても質問しました。

仙台あおば餃子

経済費では仙台産農産物の魅力発信と消費拡大に関して質問しました。「ずんだ」と「雪菜」が食品成分表2018年追補に掲載されたことでの波及効果について聞き、**ずんだシェイクなど現代風にアレンジされた多彩な商品が発売されるなど、地域の郷土料理としての枠を超え、人気を獲得していると認識している。すそ野が広がり認知度が向上することで、「ずんだもち」の材料である枝豆、ひいては「仙台今朝採り枝豆」の取り組みなど、仙台の農業に幅広い方々が関心を持ち、市内産農産物の消費拡大に効果があると答弁しました。**

雪菜は地域の特産野菜でもあり、学校給食や加工品で広く利用されています。雪菜を使用した「仙台あおば餃子」は県内の飲食店約50店舗での提供のほか、大手旅行雑誌への掲載、全国餃子まつりをはじめとするイベントへの出店など、「杜の都の緑の餃子」として、市内外で知名度が向上している。今後とも仙台の特産野菜・雪菜の優れた栄養価、魅力の発信に取り組んでいく。と答えました。

10/3 仙台市政運営および2025年(令和7年)度予算に関する要望書提出

WEB版を見る、ひぐちブログ

仙台市議会立憲民主党仙台会派は、郡和子仙台市長に対し、『仙台市政運営および2025年(令和7年)度予算に関する要望書』を提出いたしました。

市政運営に関する要望では、「子どもの権利条例」「交通基本条例」「給付型奨学金条例」「公契約条例」の制定。県政との関連施策に関して、女川原子力発電所の稼働永久停止・廃炉を東北電力および県に申し入れること、県が進める4病院の連携・統合にあたっては、市内の医療体制を考慮して中止するよう求めること等の計14件です。

新年度予算に関する要望については、全市に関する要望が70件、各区に関する要望が67件の計137件です。

青葉区長に予算要望を提出

郡市長に会派要望を提出

ひぐちのりこ 主な活動日誌

8月7日 仙台市国民健康保健運営協議会
8月20日 水道フェア2024
8月21日 仙台市教職員組合女性組合員との話し合い
9月3日～10月4日 仙台市議会第3回定例会
9月16日 みやぎアピール大行動
9月20日 木材利用促進議員連盟勉強会
9月21日 宮城総合支所管内総合防災訓練
9月26日 仙台私立幼稚園　教育振興大会
9月29日 福祉まつりウェルフェア
10月8日 青葉はつらつ明老祭
10月19日 青葉区総合防災訓練
10月27日 第36回宮城地区祭り
11月2日 仙台市ガス展
11月3日 第36回青葉区民まつり
11月7日 仙台・未来創造フォーラム
11月8日 会派視察(本所防災館)
11月18日～20日 市民教育常任委員会視察
11月21日 市民教育常任委員会

仙台市地下鉄南北線3000系運行スタート

これからの主な予定

12月3日 自治体向けDX展示会
12月6日～23日 仙台市議会第4回定例会
12月26日 DX推進　調査特別委員会
1月6日 新春のつどい
1月16日～17日 DX推進　調査特別委員会視察